



宍粟市 20年のあゆみ



私たちの住む宍粟市は

平成17年4月1日に

4つの町が合併して誕生しました

以降「宍粟市の歴史」を積み重ね

20周年という節目を迎えました

これまで紡いできた歴史や文化、人の営みを大切に

次の20年に向けて

さらに魅力のあるふるさと宍粟の風景づくりをすすめます



神戸三宮～山崎間直行高速バス運行開始



宍粟市発足



鳥ヶ岬トンネル開通



のじぎく兵庫国体 カヌー競技

平成17年(2005)

- 4月 宍粟市発足
- 9月 ちくさ学校給食センターで給食の提供開始
- 11月 スクイム市(アメリカ合衆国)と友好親善姉妹都市提携調印
市花がささゆり、市木がブナに決定

平成18年(2006)

- 6月 宍粟市総合計画策定
- 8月 兵庫県立国見の森公園開園
- 10月 のじぎく兵庫国体正式競技「銃剣道競技」を一宮町で、
「カヌー競技」を波賀町で開催

平成19年(2007)

- 4月 神戸三宮～山崎間の直行高速バスが運行開始
- 11月 秋田わかすぎ国体カヌー競技優勝の北川博章さんに
初の市民栄誉賞

平成20年(2008)

- 3月 宍粟50名山決定
- 4月 宍粟市マスコット「しーたん」誕生
- 11月 鳥ヶ岬トンネル開通



千種小学校開校



よいたいトンネル開通



「日本酒文化の普及の促進に関する条例」制定



平成21年台風第9号豪雨災害

平成21年(2009)

- 3月 宍粟市民憲章制定、よいたいトンネル開通
- 市役所新庁舎完成、業務開始
- 4月 宍粟市消防団誕生
- 8月 平成21年台風第9号豪雨災害、市内全域で大きな被害

平成22年(2010)

- 1月 福知溪谷で川床から1万年前の泥炭層発見、標本採取保存
- しーたん通信本格放送開始
- 4月 新戸原橋竣工
- 7月 しそうちチャンネル本格放送開始

平成23年(2011)

- 3月 市役所北庁舎業務開始
- 4月 「宍粟市自治基本条例」制定
- しーたん体操「あたし、しーたん」完成

平成24年(2012)

- 3月 移動図書館車ささゆり号運行開始
- 4月 千種小学校開校
- 9月 しそうちチャンネル議会中継開始

平成25年(2013)

- 3月 旧神河中学校跡地にかみかわ緑地公園オープン
- 4月 西はりま消防組合発足
- にしはりまクリーンセンターオープン
- 10月 宍粟の日「4月1日」に決定
- 12月 「日本酒発祥の地、宍粟市日本酒文化の普及の促進に関する条例」制定



「みんなの心つなぐ手話言語条例」制定



森林セラピー基地 県内初認定



せせらぎ公園完成 1029人の「腕組み乾杯」



「しーたんバス」運行開始

- 平成26年(2014)
- 4月 山崎西小学校開校
 - 8月 大河ドラマ「軍師官兵衛」第32話宍粟が舞台に
- 平成27年(2015)
- 3月 森林セラピー基地 県内初認定
 - 4月 波賀小学校開校
 - 市内初の認定こども園 ちくさ杉の子こども園開園
 - 11月 市内の公共交通再編定額200円の「しーたんバス」運行開始
- 平成28年(2016)
- 3月 「宍粟市みんなの心つなぐ手話言語条例」制定
一連瀬橋竣工
 - 4月 一宮北小学校開校
 - 7月 千種B&G海洋センターオープン
- 平成29年(2017)
- 4月 県立森林大学校が宍粟市に開校
つたざわすがのトンネル開通
 - 8月 揖保川せせらぎ公園完成、1029人の「腕組み乾杯」で
ギネスワールドレコード達成



市民協働センターオープン
 2020 いちのびあ(一宮・左上)
 2022 ライブリーちくさ(千種・右)
 2024 はがてらす(波賀・左)



平成30年7月豪雨災害



新病院の完成予定外観イメージ



戸原こども園開園

- 平成30年(2018)
 - 4月 はりま二宮小学校開校
第3子以降の学校給食費無料化
日本酒発祥の地で幻の酒「三笑」復活
 - 7月 平成30年7月豪雨災害初の大雨特別警報発令
無料職業紹介所「宍粟わくわくステーション」開設
- 平成31年・令和元年(2019)
 - 4月 戸原こども園、二宮北こども園開園
高校生までの医療費無償化
 - 10月 病児病後児保育室「そらまめ」オープン
- 令和2年(2020)
 - 4月 はりま二宮こども園開園
一宮市民協働センター「いちのびあ」オープン
 - 10月 「宍粟市新型コロナウイルス感染症対策本部」設置
宍粟市新病院整備に係る基本構想策定
最上山公園もみじ山が「関西・中国・四国じゃらん11月号」
感動紅葉絶景ランキングカーペット部門で1位
- 令和3年(2021)
 - 4月 「宍粟市誰もが自分らしく生きる共同参画社会づくり条例」
制定
 - 8月 「東京2020パラリンピック宍粟市聖火フェスティバル」
採火式をたたらの里学習館で開催
 - 10月 「中門前屋主屋」国登録有形文化財に登録
 - 12月 宍粟市新病院整備に係る基本計画策定



波賀森林鉄道



「全国学校給食甲子園」優勝



山崎南小学校開校



黒土川 小水力発電開始

令和4年(2022)

- 3月 一宮北診療所オープン
- 3月 一宮町山田、波賀町飯見の棚田「つなぐ棚田遺産認定」
- 4月 蔦沢小学校開校
- 5月 千種市民協働センター「ライブラリーちくさ」オープン
- 10月 宍粟市風景ビジョン策定
- 11月 しそう山崎観光駐車場オープン
- 12月 山崎学校給食センターが「第17回全国学校給食甲子園」優勝

令和5年(2023)

- 3月 千種町の黒土川 小水力発電所発電開始
- 4月 御形の里まほろばの湯オートキャンプ場オープン
- 8月 波賀森林鉄道 108メートルのレールを
ディーゼル機関車が走行

令和6年(2024)

- 3月 波賀市民協働センター「はがてらす」オープン
- 4月 宍粟市立総合教育センターオープン
- 8月 「前野家住宅(本家門前屋)店舗兼主屋・土蔵・西蔵」
国登録有形文化財に登録

令和7年(2025)

- 12月 「伝統的酒造り」ユネスコ無形文化遺産に登録
- 2月 リークレジット 販売を開始
- 4月 山崎南小学校開校
- 宍粟市歌「こがふるさと」制定

宍粟市民憲章

わたしたちの宍粟市は、豊かな森林もりと清流、
そして悠久の歴史と文化のもとで発展してきた
まちです。

わたしたちは、かけがえのないこのふるさとを
誇りとし、未来に輝く宍粟市の創造をめざして、
次のことを誓います。

守っていききたい

四季を織りなす 豊かな自然

伝えていききたい

祖先のあしあと 先人の知恵

大切にしたい

敬うところ 支えあいの輪

育てていききたい

宍粟を築く かがやく笑顔

(平成21年3月1日制定)



市木 ブナ

北海道西部から本
州・四国・九州に分布
する落葉広葉樹で、そ
の雄大で美しい姿から
「森の女王」と言われて
います。氷ノ山周辺や
三室山周辺ほか、標高
の高い地域で見ること
ができます。



市花 ささゆり

本州中部地方以西か
ら四国・九州に分布す
るユリ科の球根植物で、
葉が披針形でササの葉
に似ていることからこ
の名がつけられています。
宍粟市内では、各所
の山すそなどに自生し
ています。

